



日本銀行 金融高度化セミナー

We're in XBRL together

XBRLと情報のサプライチェーン

2005年12月13日

XBRL Japan
マーケティング & コミュニケーション委員会
委員長 山上 聡

Agenda



We're in XBRL together

- XBRLとは何か？
- XBRLと情報のサプライチェーン
- XBRLのリレバンへの活用



XBRLとは何か？



XBRL eXtensible Business Reporting Language

XML (extensible
mark-up language)
というコンピュータ
言語がベース

財務会計等のビジネスレポーティング分野
を対象とする
(財務会計情報、税務申告、信用情報、
規制報告、調査統計等のデータ)

異なるシステム間で
情報を流通させるため
に記述方法を標準化
したコンピュータ
言語

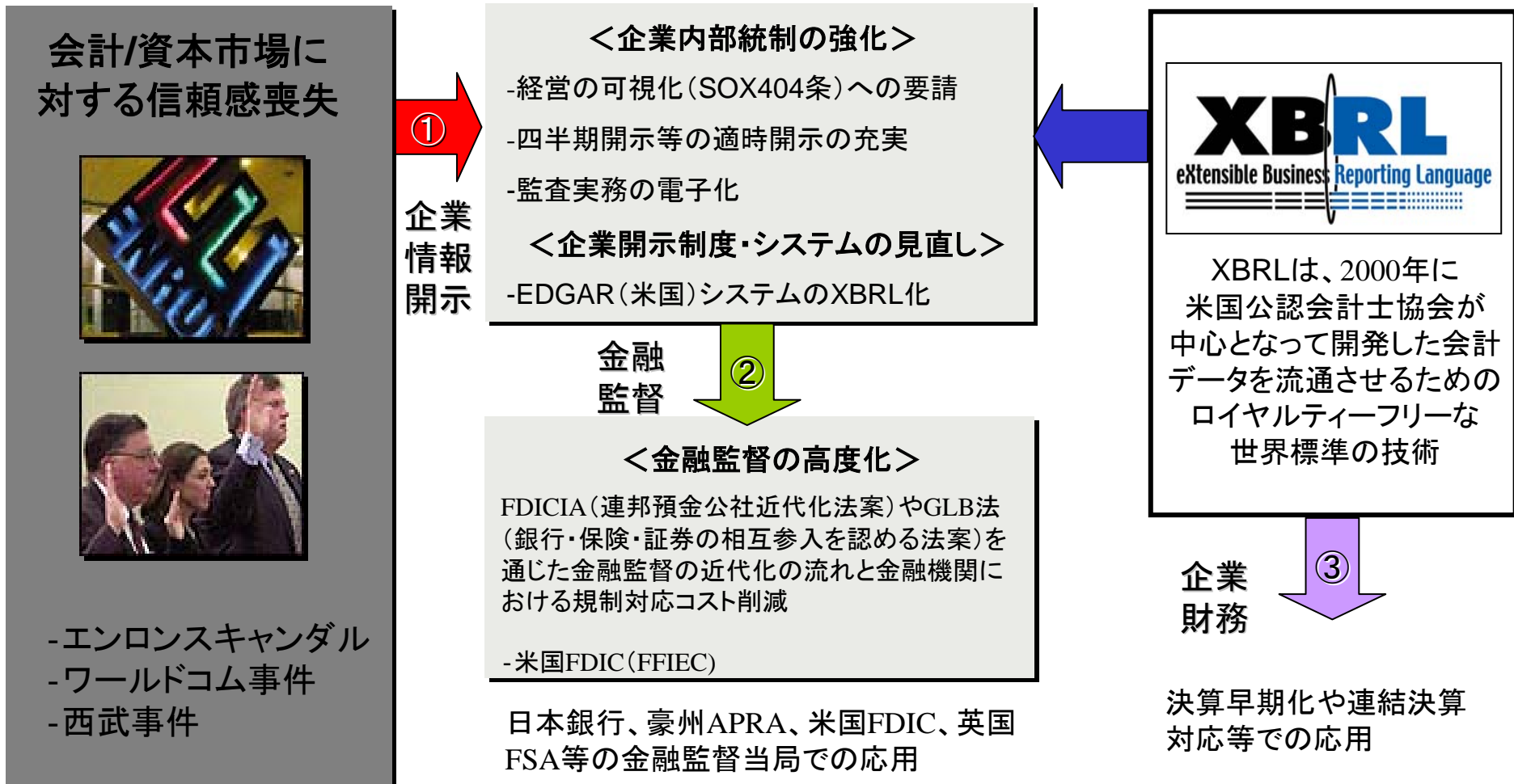
Keyword: XML言語、会計、標準化

XBRL普及の三つの流れ



We're in XBRL together

- XBRLは、会計スキャンダルを受けて開発が本格化。金融監督や企業財務への応用が進んでいる。



日本におけるXBRL導入事例

- 日本におけるXBRLの導入には、以下のような代表的な事例がある。

国税庁

電子申告におけるXBRL利用

国税電子申告・納税システム(e-Tax)の運用を段階的に開始
2004年2月より名古屋国税局管内所得税申告、消費税申告(個人)の運用を開始/同年3月に法人税申告、消費税申告(法人)、納税、新税・届出について運用拡大予定

XBRL形式で添付書類送信
受け手側の加工が容易

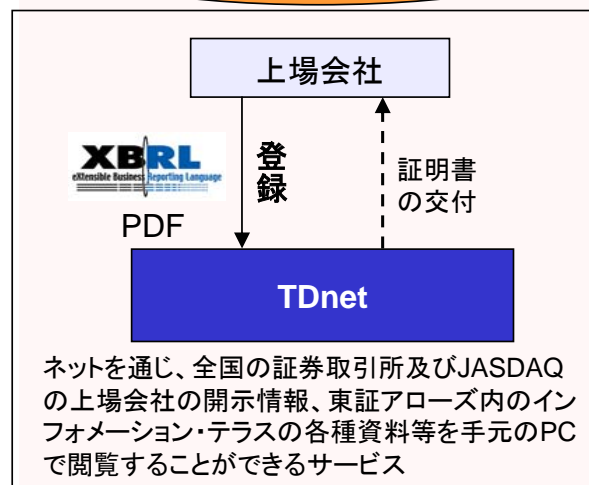


東京証券取引所

新TDnet(適時開示情報伝達システム)におけるXBRLの利用

- ・決算短信1枚目データ、業績予想・配当予想の修正情報(従来はCSVデータ)をXBRL化
- ・従来の開示資料作成ソフトに入力するとXBRL化されたデータとPDFデータ(開示資料)を同時に作成することが可能

提出書類をXBRL化
早期開示を実現

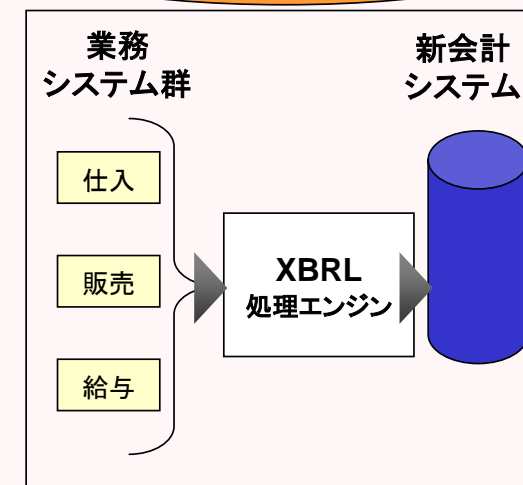


株式会社ワコール

XBRL汎用システムの導入

グループ内に散在している各種業務システムと新規に構築した本社会計システムの連携にXBRL汎用システムを導入した。XBRL汎用仕分けシステムはXBRL GLをインターフェースとして異なる業務システム間で会計、財務情報の伝達を自動化するシステム

財務情報の一元管理



欧州におけるXBRL取組事例



We're in XBRL together

国	企業	内容
ベルギー	ベルギー中央銀行	非金融企業の財務諸表を収集するためにXBRLフォーマットに準拠したタクソノミ開発を推進。2007年完了予定。
ドイツ	ドイツ銀行	財務データ収集の円滑化と信用リスク管理プロセスの整備を目指し、XBRLインターフェースを備えたアプリケーションを導入した。
ドイツ	S&N Paderborn	XBRLデータを分析システムで利用されているフォーマットに自動変換するツールを導入した。
ドイツ	アーンスト アンド ヤング	オンライン企業格付サイトにおいて、タクソノミに基づいたXBRLインスタンスドキュメントを利用している。
ドイツ	フラポート (FFT空港を経営)	2003年第3四半期の財務データをXBRLレポートとして開示した。
ドイツ	DATEV (税理士むけソフト会社)	200万以上を数える国内中小企業のERPシステムに対してXBRLレポート作成のための対応を実施した。
オランダ	Basic-Life (保険会社)	第三者に委託しているシステム/サービスを統合し、XBRLを用いて保険プロセスのモニタリングや四半期完了後3日以内での内部レポート等を実行可能にした。
オランダ	財務省	年次国家予算に関し、XBRLによって、予算発生プロセスの整備、予算情報のテーマ別開示、2010年における財政状況のビジュアル化、等が実施された。
オランダ	オランダ水道局	監督当局への四半期財政レポートを目的としたサプライチェーンを導入し、レポートプロセスの効率化や、現行の財政システムで活用可能なXBRLベースのデジタルレポート等を実現した。
イギリス	FSA(金融庁)	複製データの消去、レポートデータ要件の明確化、内部プロセスの効率化、等を実施するために、XBRLを利用するインターフェースとウェブフォーム双方からのデータ提供・認証を可能とするXBRLタクソノミを策定している。

アジア太平洋／米国におけるXBRLの 取組事例



We're in XBRL together

国	企業	内容
日本	日立ハイテク	国内貿易企業の財務データをXBRL化し、四半期財務データにも利用。
日本	東京証券取引所	TDNetへのXBRL導入(決算短信)
日本	ワコール	関連会社の多数のレガシーシステムをXBRL-GLデータフォーマットを用いた会計システムに移行した。
韓国	韓国証券取引所	企業情報を投資家・アナリスト向けのXBRL情報に変換し、財政/非財政データをXBRLフォーマット化
ニュージーランド	XBRL NZ	規制レポートの簡素化を目的とし、政府全体のタクソノミの策定、テストグループによるパイロットテストを実施した。
ニュージーランド	ニュージーランド証券取引所	データ受領の効率化、企業の規制申告データの電子的な分析及びアナリストへのXBRLデータ提供を目的とし、パイロットプロジェクトにおいて一部の上場企業によるXBRLを利用した規制対応申告を実施した。

*アジア地区は、上海、香港等においてXBRL大会が開催されるなど近年活動が非常に活発化している

国	企業	内容
アメリカ	The Federal Financial Institutions Examination Council (FFIEC)	管轄する金融機関からのデータの整合性向上、データに関するコスト削減等を実現するために、新たな規制申告プロセスを策定し、管轄する金融機関からのデータを効率的に処理するCentral Data Repositoryを導入している。

出典: XBRLプロGRESSレポートを翻訳加筆

■ 電子開示のXBRL化検討状況

企業開示の厳正化、早期化、欧・米および日本における会計基準の収斂問題等によって各国当局におけるXBRLの正式採用の動きが一層強まると考えられる。

- 米国 **SEC (EDGAR)**: 開示システムへのXBRL導入検討
 - ・SECのコンセプトペーパーとボランタリープログラム(実証実験)
 - ・FDIC コールレポートの電子化
 - ・SECがXBRLインターナショナルにオブザーバーとして関与
- 欧州 **IASB**: 国際会計基準適用に関連したXBRL対応の開始
 - ・2007年問題への対応
 - ・英国FSAにおけるXBRL採用(証券会社、銀行の規制報告)
- 日本 **金融庁(EDINET)**
 - ・有価証券報告書サンプルタクソミーの開発(XBRLJapan)
 - ・東証、日銀の動きとのハーモナイゼーション
 - ・金融審議会とディスクロWGの開催

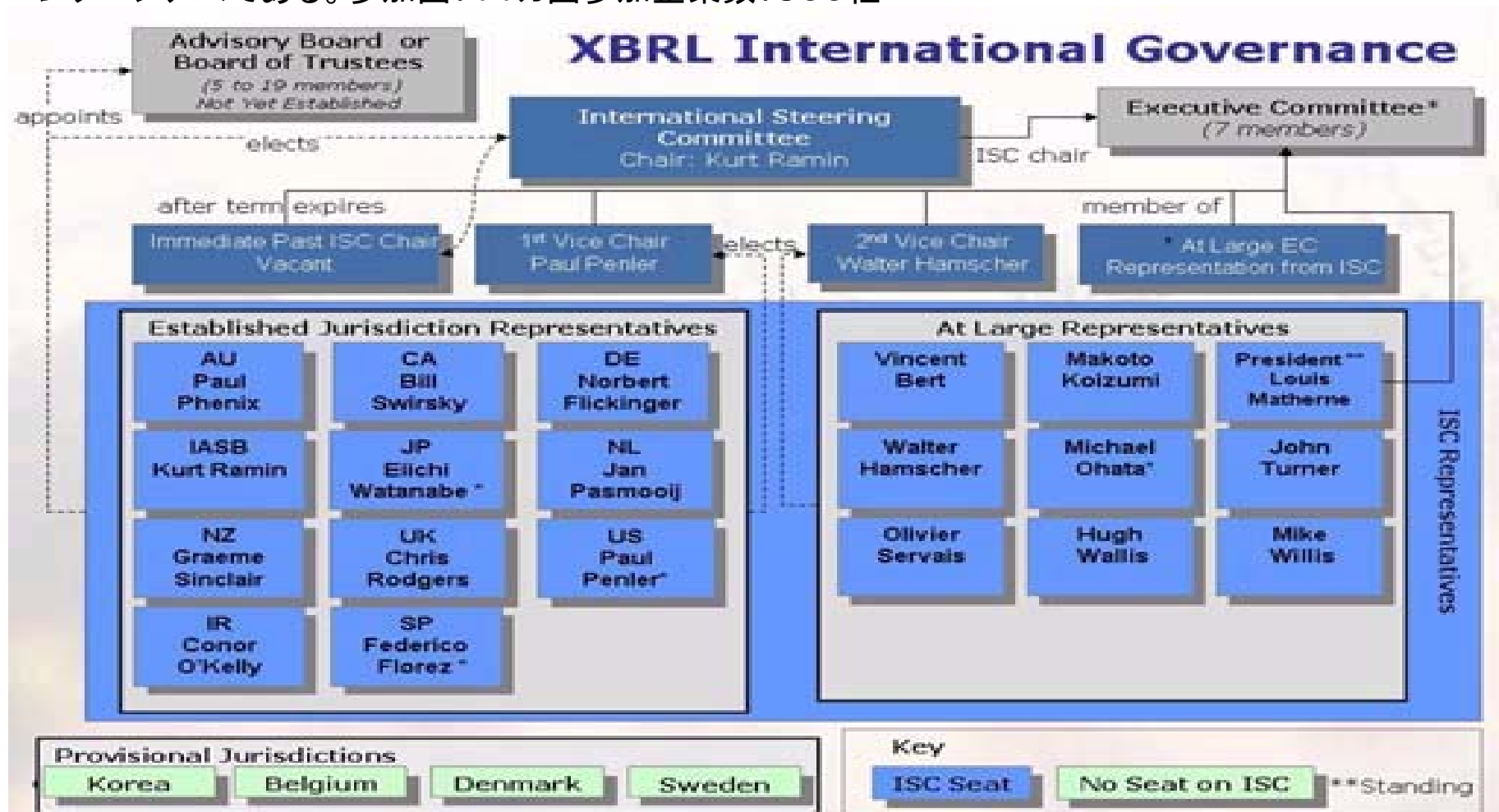
XBRLは、SECや金融庁の正式採用によって、デファクトとしての地位を超えてデジュール・スタンダードとなることが、近い将来の方向性として見えてきた。

XBRL の組織 (XBRL インターナショナル)



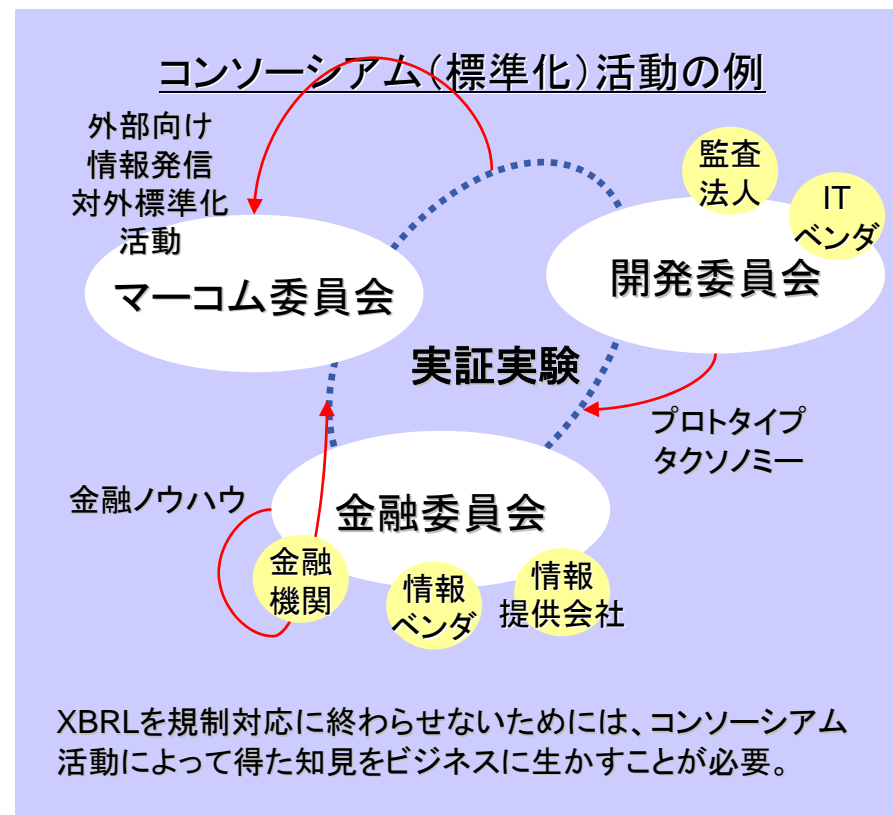
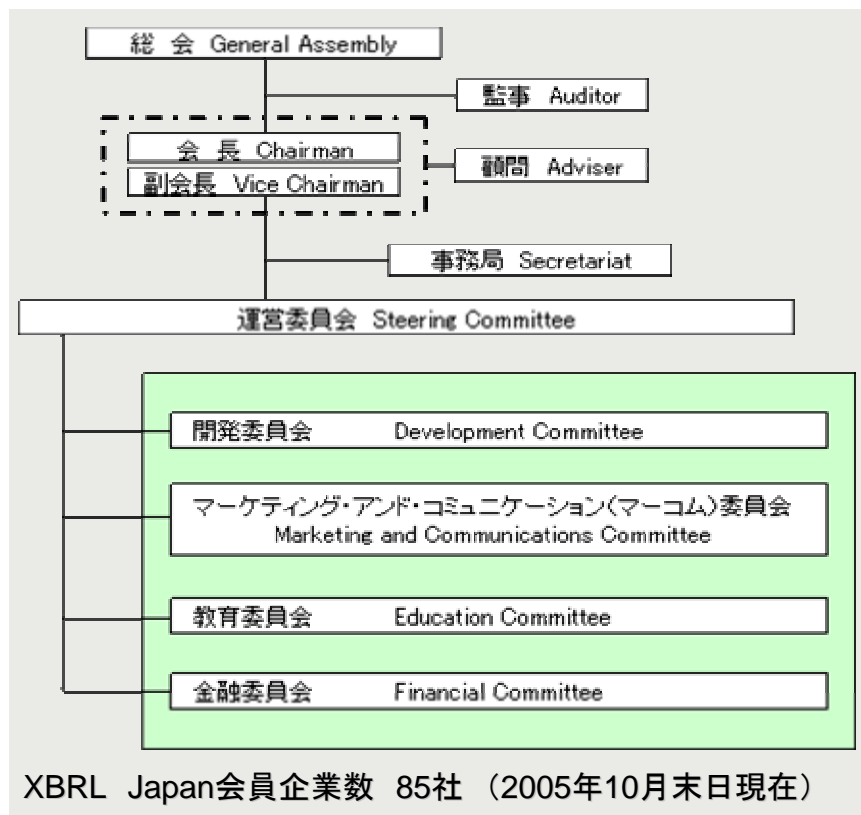
We're in XBRL together

- XBRL インターナショナルは、グローバルなXBRLの普及を目的に作られた利益を目的にしないコンソーシアムである。参加国: 11カ国参加企業数: 300社



XBRL Japanの組織

- XBRL Japanの会員企業は、日本銀行、東京証券取引所をはじめ、会計監査法人、金融機関、証券印刷会社、マスコミ、情報提供会社、ITベンダー、コンサルティング会社等財務情報を活用する企業が多数参加している。コンソーシアムへの参加によって業界の最新動向に関する情報が得られるほか、標準化の設定主体として活動することにより標準を活用したビジネスを早期に立ち上げることが可能になる等のメリットが得られる。





XBRLと情報のサプライチェーン

XBRL Financial Statement Viewer - Microsoft Internet Explorer

File Edit View Favorites Tools Help

Back Forward Stop Refresh Home Search Favorites History Mail Print Edit Discuss

Address http://www.xbrl.org/Sample/Viewer.htm

XBRL Financial Statement Viewer

Company Information
Financial Highlights
Accountant Report
Balance Sheet
Income Statement
Stockholder's Equity
Cash Flows
Notes

Base Taxonomy Used
GPSI Custom Taxonomy Added
Instance document (Raw XML)
How this sample was created

CONSOLIDATED STATEMENT OF INCOME
Great Plains Software, Inc.
YEAR ENDED MAY 31,

(Dollars in thousands, except share and per share amounts)

	1999	1998	1997
Revenues:			
License	\$ 79,685	\$ 52,949	\$ 35,919
Service	55,222	32,710	21,201
Total revenues	134,907	85,659	57,120
Cost of revenues:			
License	19,355	4,220	6,362
Service	18,350		8,260
Total cost of revenues	37,705		14,622
Gross profit	97,202		42,498
Operating expenses:			
Other income, net	3,595	3,276	656

Copyright

で囲んだ79,685という数字は、①社名、②年度、③勘定科目
④サブ勘定科目⑤金額等によって、その数字の意味が他律的に定義されている。

どれが欠けても正確な情報を得ることはできない。つまり、79,685という数字は①から④の要素によって定義されているため、①から④の情報が79,685とともに正確な位置で存在し、それを人間が判読することによってはじめて意味が通じるのである。この形式は、コンピュータにとって意味が理解できない状態。

Done Internet

XBRL Financial Statement Viewer - Microsoft Internet Explorer

File Edit View Favorites Tools Help

Back Forward Stop Refresh Home Search Favorites History Mail Print Edit Discuss

Address http://www.xbrl.org/Sample/Viewer.htm

XBRL Financial Statement Viewer

- Company Information
- Financial Highlights
- Accountant Report
- Balance Sheet
- Income Statement
- Stockholder's Equity
- Cash Flows
- Notes
- Base Taxonomy Used
- GPSI Custom Taxonomy Added

```
<!-- SECTION: IncomeStatement -->
<item id="IS-001" type="gpsi:netSalesRevenue.license" period="P1Y/1999-05-31">79685</item>
<item id="IS-002" type="gpsi:netSalesRevenue.license" period="P1Y/1998-05-31">52949</item>
<item id="IS-003" type="gpsi:netSalesRevenue.license" period="P1Y/1997-05-31">5019</item>
<item id="IS-004" type="gpsi:netSalesRevenue.service" period="P1Y/1999-05-31">22</item>
<item id="IS-005" type="gpsi:netSalesRevenue.service" period="P1Y/1998-05-31">10</item>
<item id="IS-006" type="gpsi:netSalesRevenue.service" period="P1Y/1997-05-31">01</item>
<item id="IS-007" type="grossProfit.netSalesRevenue" period="P1Y/1999-05-31">07</item>
<item id="IS-008" type="grossProfit.netSalesRevenue" period="P1Y/1998-05-31">0</item>
<item id="IS-009" type="grossProfit.netSalesRevenue" period="P1Y/1997-05-31">0</item>
<item id="IS-010" type="gpsi:costofGoodsSold.license" period="P1Y/1999-05-31">0</item>
<item id="IS-011" type="gpsi:costofGoodsSold.license" period="P1Y/1998-05-31">0</item>
<item id="IS-012" type="gpsi:costofGoodsSold.license" period="P1Y/1997-05-31">0</item>
<item id="IS-013" type="gpsi:costofGoodsSold.service" period="P1Y/1999-05-31">0</item>
<item id="IS-014" type="gpsi:costofGoodsSold.service" period="P1Y/1998-05-31">0</item>
<item id="IS-015" type="gpsi:costofGoodsSold.service" period="P1Y/1997-05-31">0</item>
<item id="IS-023" type="operatingExpenses.sellingGeneralAndAdministrativeExpenses"
  period="P1Y/1998-05-31">31636</item>
<item id="IS-024" type="operatingExpenses.sellingGeneralAndAdministrativeExpenses"
  period="P1Y/1997-05-31">21935</item>
<item id="IS-025" type="operatingExpenses.researchAndDevelopmentExpense" period="P1Y/1999-05-31">20427</item>
<item id="IS-026" type="operatingExpenses.researchAndDevelopmentExpense" period="P1Y/1998-05-31">12586</item>
<item id="IS-027" type="operatingExpenses.researchAndDevelopmentExpense" period="P1Y/1997-05-31">9678</item>
<item id="IS-028" type="sellingGeneralAndAdministrativeExpenses.generalAndAdministrativeExpenses"
  period="P1Y/1999-05-31">0</item>
```

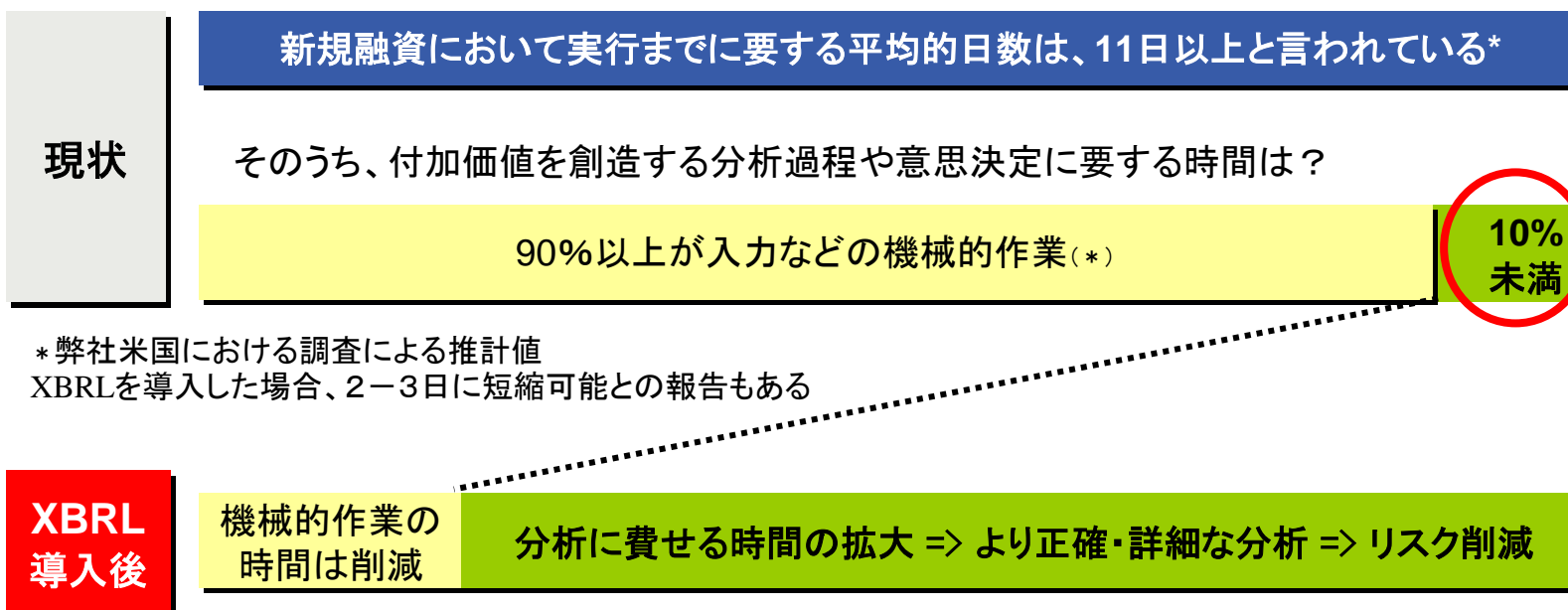
タグ(荷札)を利用して、数値に定義(意味)を与えることで、数値そのものが意味を持つようになり、(自立的な定義による情報のカプセル化)情報単位毎にITインフラから切り離され、ITプラットフォームに依存しないコンピュータ同士の情報交換が可能になる。

XBRLの効用



We're in XBRL together

- XBRLのもたらす効用
 - ① 情報の透明性確保（人手を介した情報入手、再入力 of 排除）
 - ② 情報流通の迅速化（業務の省力化、迅速化、高度化）
- 情報伝達・分析・意思決定までの時間が長いほどリスクに晒される



* 弊社米国における調査による推計値
XBRLを導入した場合、2-3日に短縮可能との報告もある

XBRLを活用して、迅速な融資プロセスを構築することで、より多くの案件処理
もしくは、より高度な案件分析が可能になる。

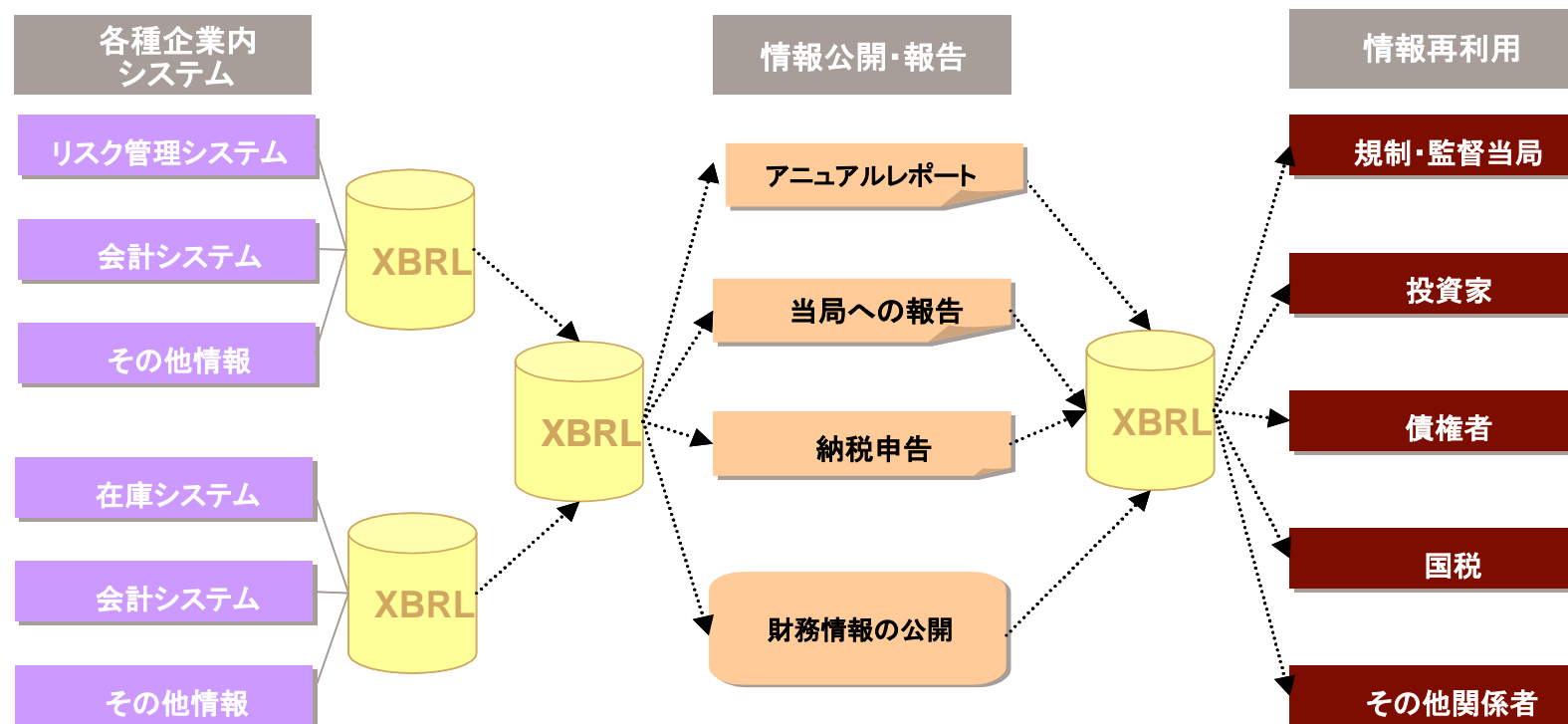
より強力な管理

リスクの削減

価値の創出

XBRLと情報のサプライチェーン

XBRLを利用して、異なるシステム間を共通言語でつなぐことによって、金融インフラとしての財務情報のサプライチェーンを作ることができる。



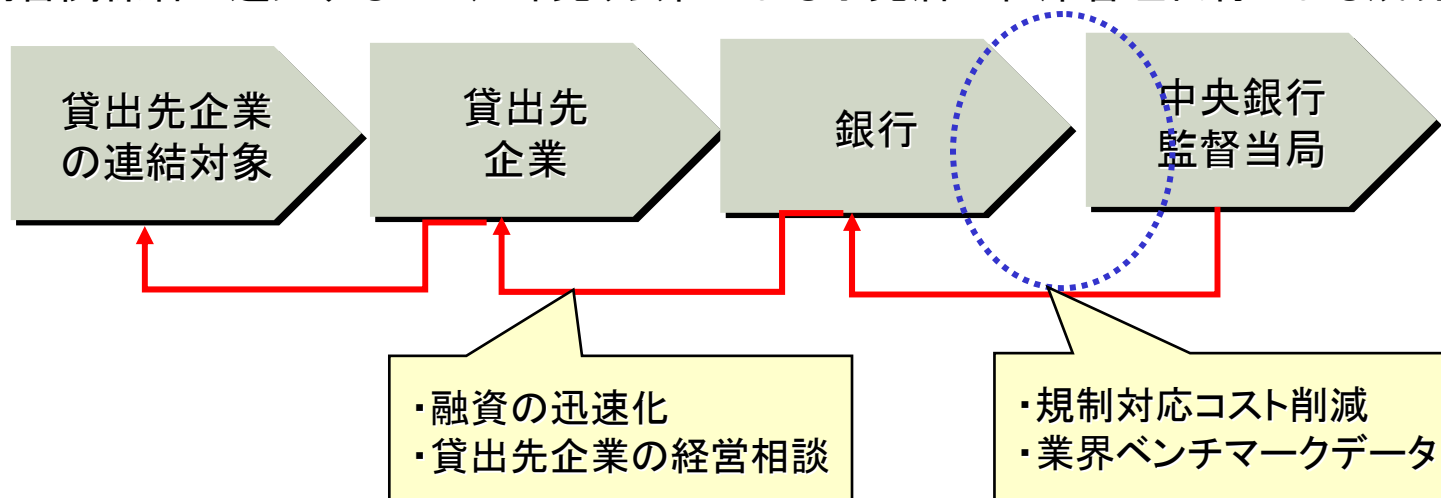
金融の高度化にむけたXBRLの活用

We're in XBRL together



We're in XBRL together

- XBRLは、製造業や流通業ではあたりまえに進められているサプライチェーンマネジメント(SCM)を使った財務情報活用の効率化と同義と考えることができる。
- SCMとは、業界各社のプロセスの無駄を省き、製品やサービスをできる限り早く、安く、届ける仕組みだが、効率至上主義のSCMプロジェクトは必ずしも成功していない。
- 成功要因: サプライチェーンの非効率を解消するために新たなビジネススキームを考え、その果実を利害関係者に還元すること(卸売り会社による小売店の在庫管理代行による成功例)



- プレイヤー間で情報やノウハウを惜しまずに開示・交換すること
- プロセス改善に伴うリスク、コスト、利益を公平に分配すること
- 各社がサプライチェーン全体への責任を取ること
- XBRL対応を、単なる規制対応で終わらせてはならない

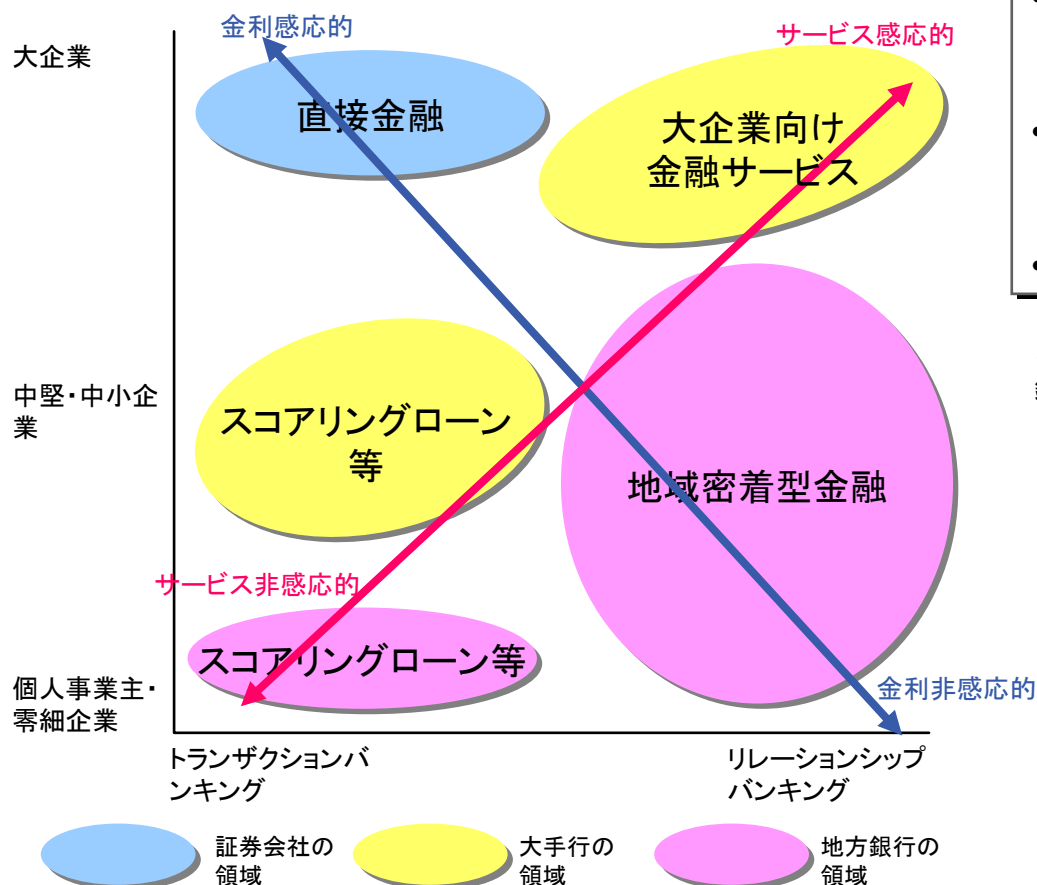


XBRLのリレバンへの活用

金融機関選択と金利感応度

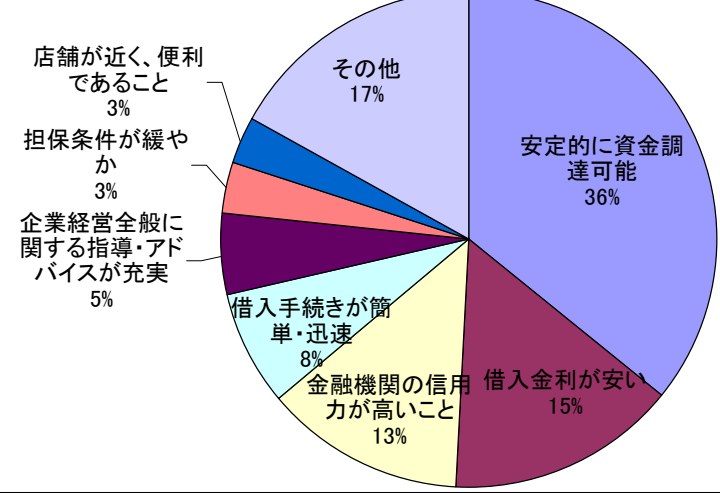
- 今後金融機関は、リレーションシップバンキングをふまえた法人顧客との関係強化においては、「資金の決済・供給」だけでない様々なサービスを提供することが重要

企業金融の分類



- 中小企業による銀行選択は、金利が安いことが主たる選択基準ではない。むしろ価格(金利)競争ではなく、サービスの内容で競争する領域ではないか。
- 財務管理、コンサルティング、経営改善・効率化支援など、中小企業のニーズに応じたサービスをきめ細かく提供できることが必要
- サービス自体にも適切な対価を設定

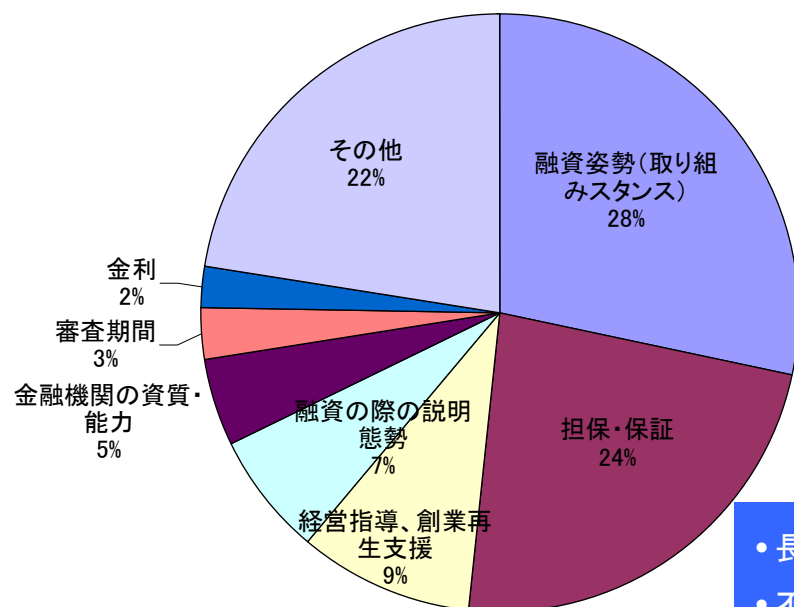
<参考> 中小企業が金融機関の選択基準として重視すること(日本銀行名古屋支店、H.12年1~2月調査)



中小企業金融の課題

- 金融機関は、中小企業へ多様なサービス提供を行うための大前提として、事業の内容を把握することが重要なテーマ＝正しい財務諸表を作成すること

「中小企業金融モニタリング」の取りまとめ結果にみられる
中小企業の金融面の問題点(金融庁、H.17年8月12日)



「中小企業金融モニタリング」の取りまとめ結果における意見の抜粋:

- 良い先には複数の金融機関が頻繁に訪問する一方、そうでない先には訪問が少なく、状況把握が薄らいできている
- (経営を)改善すべき点についての説明・アドバイスが不十分
- 金融機関が融資申し込み後の回答をなかなかせず、そのままの状態引き延ばすような傾向が最近よく見られる
- 地価下落による担保価値の下落や、保証能力が低下していることが問題となっている
- 事業者は担保・保証に過度に依存しない融資への取り組みを求めている
- 金融機関が財務内容中心の審査・経営支援となっているが、財務内容を示すことができない経営者が多い
- 銀行から求められる資料作成をいやがって、高金利の借入が増えている

- 長期的リレーションシップをふまえたきめ細かいコンタクト体制
- 不動産担保や個人保証によらない新しい企業金融手法の提供
- 経営の効率化を図り、あわせて正しい財務諸表を作成することが相互の利益につながることの説明(顧客の金融リテラシーの向上による「健全なマーケット」の育成)

情報の非対称性の存在

- 中小企業取引に顕著な情報の非対称性をできるだけ解消するため、XBRLを活用して顧客企業の情報を蓄積し、組織知として活用することが考えられる。
- さらに、顧客の経営を効率化することをサポートするために、顧客企業のBSCなどの非財務指標を整備し、中小企業の経営革新を促すことも有効であると考えられる。

	大手行	地域金融機関
主要顧客	大企業	中小企業
情報量	多い	少ない
情報ソース	多様	顧客自身から
顧客の情報開示の姿勢	積極的	消極的
融資判断基準	合理的	合理的+人的・地縁的
貸出条件交渉	資本の論理	個別対応(オーダーメイド)

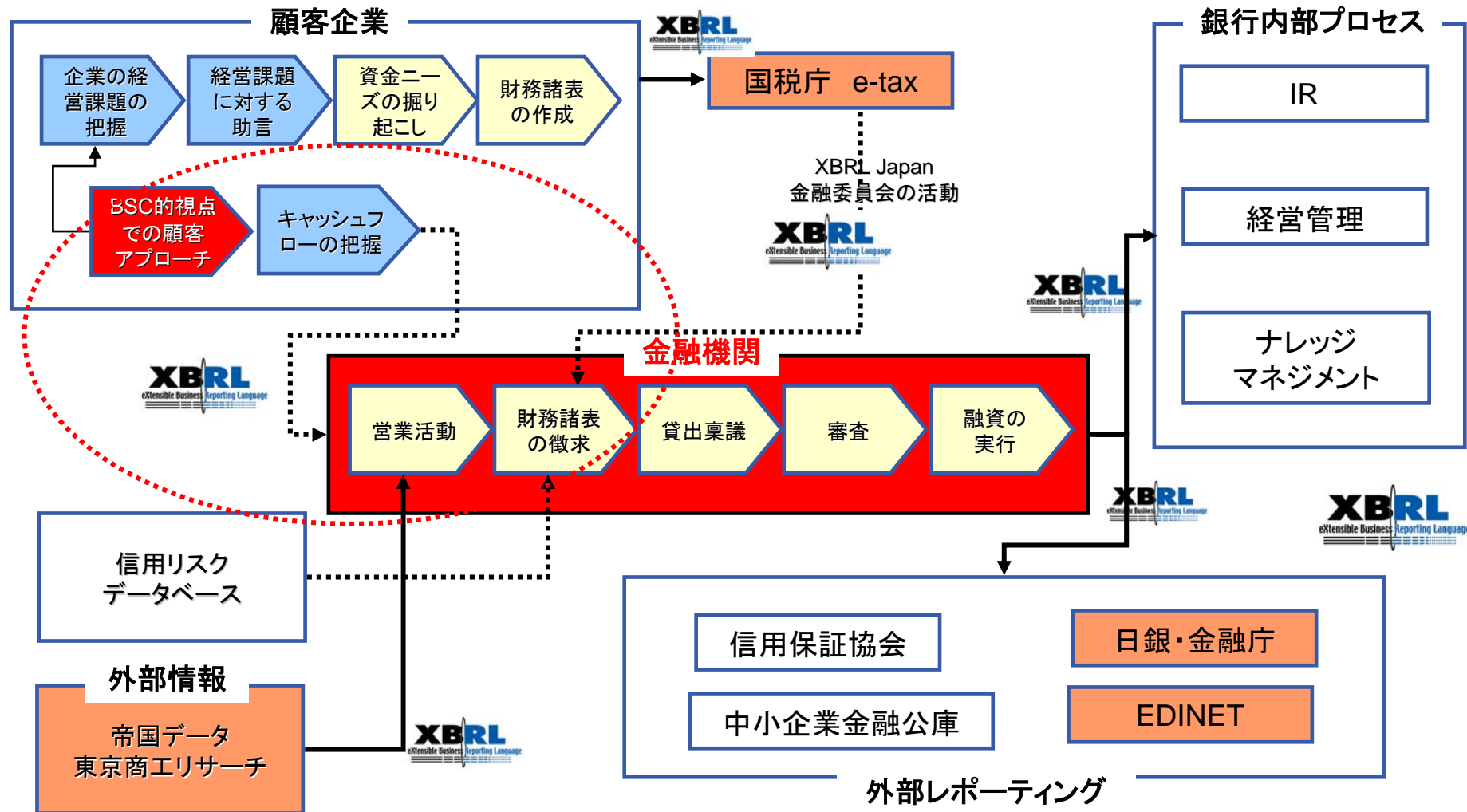
旧来、手形取引等での取引銀行、振出人・裏書人によって捉えることのできた情報が、手形取引の縮小によって捉えにくくなってきており、新たな情報源を獲得することが求められている

1. 「担当者」によって集まる情報に違いが発生
 - 「できる」担当者依存の情報収集からの脱却
 - 担当者育成とシステム化→ナレッジの組織化
2. 顧客自体の経営情報管理が不十分
 - 顧客と共に情報管理体制を構築し経営管理を支援。顧客企業の経営革新を主導
 - 顧客企業のクレジットカルチャー醸成 中小企業の経営改革を通じた地域経済への貢献と授信安全感アップ
3. 効率性の探求と共存共栄とのバランスの維持
 - 「濃く長い」取引関係構築と関係維持を通じて顧客と銀行間の信用情報の差を縮小させていく
 - **リレバンにおいてサービスレベルをあげてコストを下げる仕組みをITで構築**

XBRLを活用した 中小企業融資のイメージ図

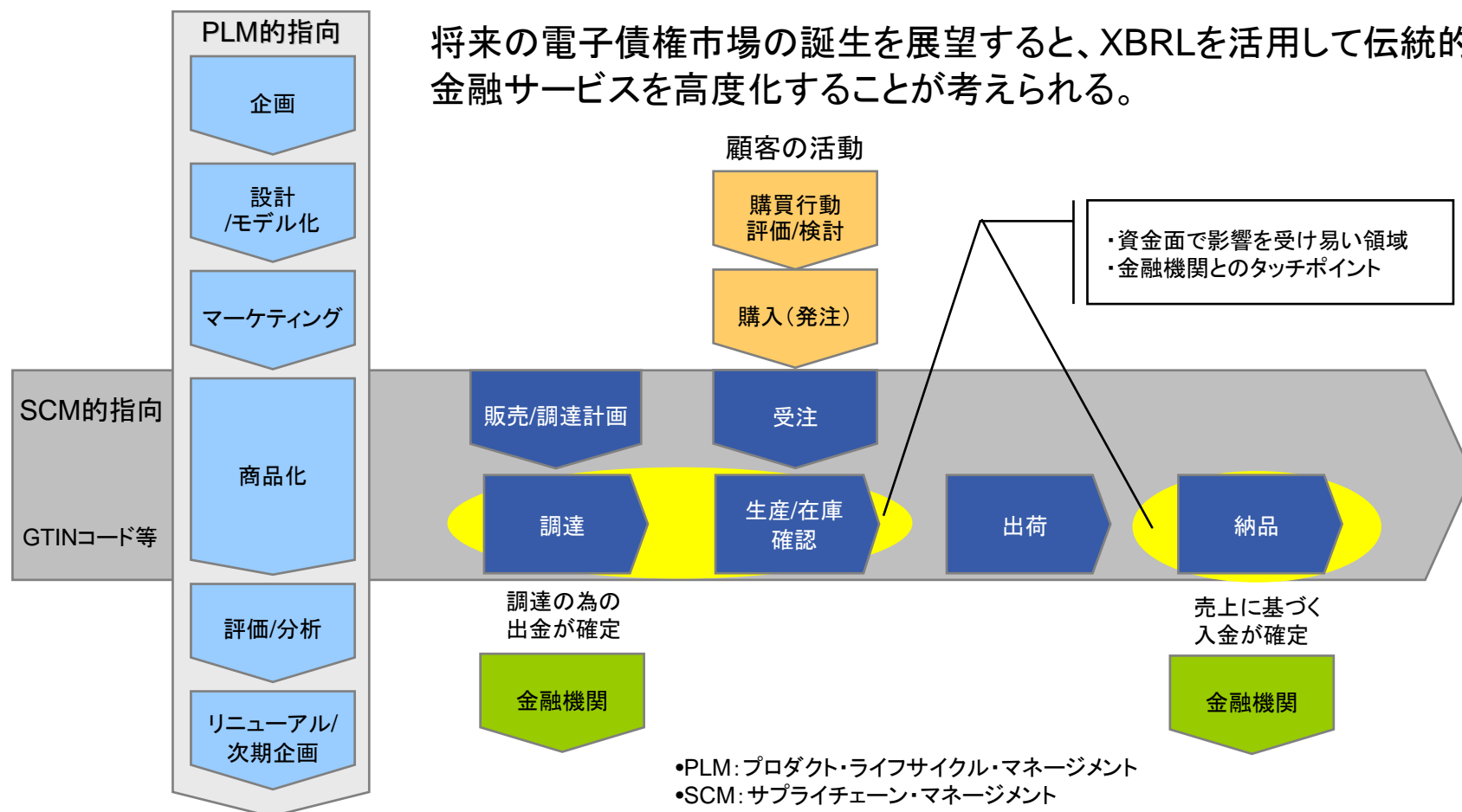


We're in XBRL together



将来形：サプライチェーンファイナンスへ

将来の電子債権市場の誕生を展望すると、XBRLを活用して伝統的な金融サービスを高度化することが考えられる。



(例1) 計画以上に商品が売れた場合
売上金回収が未収で製造数を増やしたい為、調達・生産の為に資金ショート発生
(例2) B2B等の親会社(最終製造)の都合で、部品納入を絞られた
自社の非ではないにも関わらず出荷までの期間で資金ショートが発生

金融機関は、事業計画と現状(ビジネス、顧客、資金)を把握した上で、顧客企業
の意思決定とファイナンスを支援することができる



Thank You!